

冬こそ節電。前年比 **15%** の電力削減をめざそう！

夏に引き続き、この冬も北海道電力より7%の節電が要請されています。冬は照明の使用時間が長くなることに加え、暖房やロードヒーティングなどの融雪設備の使用により、1年で最も電力需要が高まります。つまり、夏より電力需要が高まる冬こそ一人ひとりの節電力の見せどころ。この冬も節電要請の7%を超える15%の削減をめざして節電に取り組みましょう。

冬の2大節電ポイントは、**照明**と**暖房**！

照明

- ・使わない照明をこまめに消す
- ・白熱電球からLED照明に切り替え

昼の時間が短い冬は、
点灯時間が長くなりがち



暖房

- ・温度設定は20℃を目安に
- ・外出や就寝の30分前にスイッチオフ

暖房の節電は
燃料の節約にもつながります



いっしょなら、もっと楽しい、あったかい「ウォームシェア」

あたたかい場所をみんなでシェアする(分け合う)のがウォームシェア。
暖房や照明を消して、ご家族やご近所が集まることであたたまろう。



さっぽろ節電大キャンペーン実施中！

詳しくはコチラ⇒

冬のさっぽろ節電大キャンペーン

検索

(平成24年12月時点の情報です。)

インターネット消費生活相談 始めました

相談室の開所時間内に相談をすることが困難な方のために、インターネットによる相談の受付をしています。

<http://www.city.sapporo.jp/shohi/center/soudan.html>



- ・回答の内容は、ご相談者自らが解決ができるよう、消費生活トラブルへの対処法などのアドバイスや情報提供の範囲となります。
- ・相談は、送信された日の翌期日に受け付け、原則として受付日から5日程度(土曜・日曜・祝日・年末年始を除く)で回答します。
- ・インターネットによる相談は、情報量が限られるため、解決困難な場合もあります。回答の中で、電話相談・来訪相談をお願いする場合があります。
- ・札幌市消費者センターのウェブページでは、よくある相談と回答のページを開設しています。こちらをご覧ください。

よくある相談と回答 <http://www.shohi.sl-plaza.jp/soudan-jirei/index.html>

※クーリング・オフに関する相談について

インターネット相談の回答は、来所や電話での相談のように即答することができません。

クーリング・オフをしたいという相談の場合は、来所や電話での相談をおすすめします。

クーリング・オフができる期間を1日でも経過してしまうと、解約がとても困難になります。

クーリング・オフの詳細については、札幌市消費者センターウェブページ「クーリング・オフ制度」をご覧ください。

クーリング・オフ制度 <http://www.shohi.sl-plaza.jp/shohisoudan/coolingoff.html>

札幌市消費者センター

消費生活相談室 (土曜・日曜・祝日休み)

窓口相談 **札幌エルプラザ2階**

〒060-0808 札幌市北区北8条西3丁目札幌エルプラザ2階
札幌駅北口地下通路12番出口直結 (午前9時～午後4時30分)

電話相談 ☎ **011-728-2121**

午前9時～午後7時

インターネット相談 <http://www.city.sapporo.jp/shohi/center/soudan.html>

●ホームページ <http://www.shohi.sl-plaza.jp/>



または
守ろうよ みんなを
消費者ホットライン ☎ 0570-064-370

お住まいの地域の
相談窓口をご案内します。

2012年12月発行 第11号

【編集・発行】札幌市市民まちづくり局市民生活部消費者センター
札幌市中央区北1条西2丁目/TEL.011-211-2245

